

高信頼性ICタグ

限界の先を見る

現在市場に出ている耐熱ICタグは200°Cが主流で、たとえ450°Cがあっても極めて短時間であることが多いです。これでは、本当の意味で耐熱性のあるアプリケーションに対応できるか大変問題と思っています。

(株)R&Vの耐熱ICタグは限界の先を見ようとしています。ほとんどの半導体メモリは200°C以上ではメモリが消えてしまう致命的欠陥を持っています。実装の小手先で考えてみてもこの限界を突破することはできません。

(株)R&Vの耐熱ICタグは全く構成が異なります。耐熱性について考え、考え抜いた構成になっています。

是非、お客様が安心してお使いになれるように全力で進めたいと思っています。是非ご期待をお願いします。